

「1・2年生は定期テスト！3年生は入試対策！勉強の秋ですね！」

生徒指導通心
第23号

縁(えん)

妻ヶ丘中生徒指導部
令和4年11月11日発行



朝夕は、「涼しさ」より、「寒さ」を感じ、秋の深まりをより一層感じます。しかし、日中との温度差が10℃ほど違う日もあり、体調管理が大切になってきましたね。また、暖かい布団が恋しい季節になります。生活リズムを崩すことなく、「早寝早起き」を心がけていきましょう。

さて、5日(土)6日(日)7日(月)をメインに、県秋季大会が行われました。先行実施の競技もありましたが、地区予選を勝ち抜いた選手が出場しました。それぞれが全力を出し切り、数多くの入賞を果たしました。本当におめでとうございませぬ(詳しい結果は、本校HPに掲載されています)。すでに、夏に向けての勝負はスタートしています。差を広げ、追い越されることのないように、日々

の努力を大切にしてください。

また、8日(火)の夜、**皆既月食(かいぎげっしょく)**が起きました。これは、月全体が徐々に地球の影に覆われる現象で、また今回は**月食の最中に、月が天王星を隠す「天王星食」も起こる「ダブル天体ショー」**であり、日本ではなんと**442年ぶり**だそうです。私も、学校や帰宅してから、しばらく空を眺めていました。興味がある人は、ずっと眺めていたのでしょうか。ちなみに、**次回この「ダブル天体ショー」が起こるのは…322年後**だそうです。見ている時は、そんな経験をしているとは思わず、この通信を書いている時に、改めて「すごい時間に立ち会えた」という思いがしてきました。

さあ、来週は、1・2年生の「定期テスト」が行われます。週末は、部活動も中止になり、勉強に集中できる時間がたっぷりあるはず。計画的に、そして時間を有効に使い、最高の準備を進めてください。合い言葉は、「**一点でも多く、最後まで粘る!**」でどうでしょうか。頑張れ!



★人生は、「トライアンドエラー」★

君はこれまでに何度も失敗した。きっと覚えてはいないだろうが。

はじめて歩こうとしたあの時君は転んでしまった。

はじめて泳ごうとしたあの時君はおぼれそうになった、そうじゃなかったかい？

はじめてバットを振ったときバットはボールに当たったかい？

強打者たち、ホームランを一番よく打つヒッターは、よく三振するものだ。

R. H. メーシーは7回も失敗したあとでようやくニューヨークの店を成功させた。

英国の小説家ジョン・クリーゼは564冊の本を出版する前に753通の断り状を受けとった。

ベーブルースは1330回三振した。だが714本のホームランをかってはしている。

失敗を恐れちゃいけない。トライもしないで逃がすチャンスこそ恐れたほうがいい。

『アメリカの心』 ユナイテッド・テクノロジーズ・コーポレーション/学生社



誰でも、初めての時はたいてい失敗するものです。最初に、箸やスプーンを使うとき、自転車に乗るとき、楽器を演奏するとき、野球をするとき…。始めから上手くいく人など誰もいません。でも、最初に失敗したからこそ、次の一步を踏み出せるのではないのでしょうか。**人生は「トライアンドエラー」と**言います。つまり、「試行錯誤(しこうさくご)」の連続ですね。「発明王」と言われた「トーマス・エジソン」はこう言っています。

**「私は失敗したことがない。ただ、一万通りの、
上手いかない方法を見つけただけだ」**

私の好きな歌に「何度でも(DREAMS COME TRUE)」という歌があります。その中に次のような歌詞があります。

**「10000回だめで へとへとになっても、
10001回目は 何か変わるかもしれない」**

へこみそうになった時、すごく背中を押されます。「勝負はここから」とよく言います。**何度失敗しても、成功するまでチャレンジし続ける人**に勝利の女神は微笑むのかもしれない。

定期テスト、実力テスト、何度も何度も問題を解いて、チャレンジし続けましょう!必ず、自分の力となります!

挑戦